

アドベンチャー体験を すべての人に!



PANZA
by
PAJ

遊ぶ

一歩踏み出す勇気のお手伝い

自然の中のPANZAで
思いっきり遊ぶ

創る

エアリアルパーク・ジップラインの施工

アドベンチャーの特性を
活かした施工

学ぶ

非日常の体験からともに学ぶ

アドベンチャーで
人が成長する

プロジェクトアドベンチャー (PA) は 1971 年に、アドベンチャーを通じた学びを提供するプログラムとしてアメリカで生まれました。1995年、その体験を日本へと、プロジェクトアドベンチャー ジャパン (PAJ) がスタートしました。

人と人との関係で最も大切な「人を信頼するところ」は、アドベンチャーをベースとする環境で作り出しやすくなります。さらにアドベンチャーは自己との対峙、葛藤、自分自身に対する挑戦、仲間との協力、成功体験、達成感などを通して人間の成長を促します。

私たちはこうしたアドベンチャーの場の提供を実現するために「遊ぶ」「学ぶ」「創る」を追求し、安全にアドベンチャーを体験していただけるように PANZA を運営しています。

アクティビティで思い切り楽しみながら、自分を、仲間を再発見できるプログラムをたくさんご用意しています。

adventure

“PAJ”が大切にしていること

PAJ では、PANZA でアクティビティを心から楽しんでもらうだけではなく、日常の中でも、「一歩踏み出す」というアドベンチャーの本質を大切にしています。アドベンチャーをより豊かで実りあるものとするために、「フルバリュー コントラクト」と「チャレンジ バイ チョイス」を軸に体験教育プログラムもご用意しています。

フルバリュー コントラクト

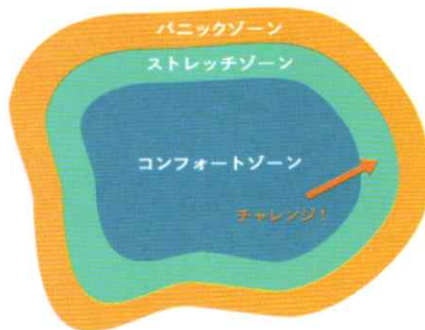
プログラムの中では、「自分も含めたみんなの存在を尊重にする」という「フルバリュー」を大切にしています。

アドベンチャーは成長の場。お互いを尊重し、大切にしようからこそ、一歩踏み出す挑戦ができます。

チャレンジ バイ チョイス

PA では「自分が心地よくいられる領域(コンフォートゾーン)を越えて一歩踏み出すこと」をアドベンチャーと捉えています。

チームで互いを支えながら、自らのタイミングで一歩踏み出し、心地よくいられる領域を広げることが、個人、また一緒に体験するグループの成長につながります。



《コンフォートゾーン》心地よくいられる状態
《ストレッチゾーン》適度なストレス、最も成長しやすい
《パニックゾーン》過度なストレス、成長しにくい